

みぶりんだより



壬生町町民活動支援センター「みぶりん」

2023年4月号 Vol.104

開館日／火曜日～日曜日

開館時間／9時～17時

休館日／月曜日・祝日・年末・年始

4月より
変更です!

〒321-0214 壬生町大字壬生甲 3843-1(保健福祉センター内)

TEL 0282-21-8731 FAX 0282-21-8732

E-mail: miburin@bz04.plala.or.jp

http://www.town-mibu.com/miburin/

町民活動支援センターみぶりん

利用者協議会 全体会議のご案内

利用者協議会全体会議を、下記のとおり開催いたします。

日時▶5月31日(水) 午前10時～ 場所▶壬生町役場 1F 大会議室

- (1) 総会
- (2) アトラクション等

※全体会議に参加を希望される団体・個人の方々はお手数でも電話又はメール、ファックス等で5月20日(土)までにみぶりんまでお願いいたします。また、全体会議の結果報告はみぶりんだより7月号に掲載いたします。



「壬力UPボランティア活動支援事業補助金」申込案内

町民活動の活性化を図り、住民協働のまちづくりを推進することを目的に、みぶりん登録団体が令和5年度中に企画実施する事業に要する経費の一部を町が支援します。補助金を活用して、新たな事業を始めたり、これまでの活動をレベルアップさせたりしてみませんか?

【応募要件】「みぶりん」に登録している団体

ただし、登録していても下記要件に該当する団体等は応募できません。

- ①自治会や自治会内で組織された団体(育成会、自主防災会等)
- ②会則や規約を有しない団体
- ③町から既に補助金等の支援を受けている団体
- ④会員が5名以下の団体(個人登録は応募不可)
- ⑤既に2回同一事業に対して本補助金を交付されている団体

【補助額】限度額10万円(一団体) 一年額—(10万円に満たない金額でも申請できます)

【該当事業】登録団体が町内において主体的に実施する事業で下記のいずれかに該当する事業

- ◇地域課題の発見及び解決を目的に取り組む事業
- ◇町が取り組む施策及び事業を協働により取り組むことで、さらに効果を高めることが期待できる事業
- ◇本町の魅力をPRするとともに、新たな魅力の発見及び発掘に関する事業

【補助団体数(予定)】

- ①自由募集 3団体
- ②テーマ設定募集 2団体 「募集テーマ 地域と青少年のまちづくりコラボ」

※中学生・高校生が事業の企画・実施に参加できるものが対象となります。

【申込期間】4月11日(火)～5月11日(木)

【問合先】◆町民活動支援センターみぶりん ☎0282-21-8731

詳しい資料は
みぶりに置いてあります。
みぶりのホームページも
ご覧ください。



②★第13回みぶりん分野別交流会

- ・てづくり味噌教室開催(さやの実会)
- ③・南犬飼中学校 第二回ボランティア推進会議開催
- ・壬生町をガイド(壬力の町ガイドボランティアの会)
- ・4年ぶりに「壬力いっぱい32(みぶ)の日フェア」開催
- ④・ハーモニカ演奏(熊倉常雄様・六美町北部自治会「むつみの郷」)
- ・壬生民話ふくべの会(安塚お達者サロン)(下表町お達者サロン)

目次



春の竹林で 竹あかり開催

4/29(土)～5/7(日)

時間▶18時～20時

会場▶(株)水井 竹林 壬生町本丸 15-59

主催▶壬生町竹あかり製作実行委員会



第13回みぶりん交流会を開催しました



「花・植物によるまちづくり」分野の交流会 講師：徳原真人様

●共通テーマ「今私たちにできること」●サブテーマ「コロナに負けるな」

3月10日「花・植物によるまちづくり」登録の、安塚駅前広場「花愛好会」・天狗杉班花の部・チームOW・マミーポットみぶ・GSわくわくの5団体による交流会が開催されました。

第1部は、代表者による討議が行われました。多くの活発な意見が出された中で、団体間における球根等のおすそ分けや、勉強会、情報交換等ができる場を今後設けることが話し合われました。

第2部は、ひかるガーデンズの徳原真人様をお迎えして、「お花を維持し継続して管理していくコツ」と題した講演会が開かれました。特別な技術は必要なく、まずは土作りが大切で、次にその場所の環境にあった植物を植えることが重要との事でした。その為には草花の特性を理解することも必要と話されました。



「美味しくな～れ!」てづくり味噌教室開催 さやの実会



3月8日から3日間、「さやの実会（鯉沼玲子代表）」は、手作り味噌教室を壬生町ふれあい女性センターで開催しました。

子育て世代の参加者も多く、3歳のいろはちゃんも「おいしくなあれ!」とお手伝い。

参加者同士和気あいあいと交流し、麹菌が醸し出す米麹の自然の造形や味噌作りの工程に驚きと感動を味わいました。

「1年後に熟成する手作り味噌が今から楽しみ」と話していました。
(みぶりん記)

南犬飼中ボランティア推進会議開催

「コミュニティ・スクール」は教育の可能性を広げる



2月16日、「南犬飼中学校(江田裕之校長)」は、「第2回ボランティア推進会議」を開催しました。

放課後学習サポートの支援員、職業人講話の講師、輝光祭の講師等の方々が参加しました。

その中で、「地域と学校の連携を深めるため、生徒が議会に参加し課題を認識して、自分たちにできることを話し合ってみる」「ボランティア推進会議に生徒も参加する」など、たくさんの意見が出されました。

地域と学校が子供たちの学びの充実ために、共通の目標を設定し、組織的、継続的な体制づくりを行うための、貴重な意見交換の場となりました。
(みぶりん記)



壬生町の文化に触れて

壬力の町ガイドボランティアの会・シルバー大学校南校ウォーキングクラブ



2月18日、「壬力の町ガイドボランティアの会(藍田収会長)」は、「シルバー大学校南校ウォーキングクラブ」に壬生町の文化に触れるウォーキングコースをガイドしました。

参加者は、壬生町の歴史の講習を受け、壬生城本丸跡の城址公園や慈覚大師円仁誕生の地である壬生寺など4.2kmのコースを巡りました。

壬生町外の方も参加され「壬生の歴史・偉人を知ることができ感動しました」とウォーキングを楽しんでいました。(みぶりん記)



4年ぶりに「みぶ 壬力いっぱい32の日フェア」開催



3月5日、4年ぶりに「みぶの日フェア」がみぶハイウェーパークで開催されました。

「道の駅みぶボランティアクラブ(石村寿夫代表)」は、会場を盛り上げようと元気にお客様をお迎えしました。

会場には物産展11店舗の他、ポップコーンや射的など子供たちが楽しめるイベントも実施しました。ボランティアの皆さんの協力で大いににぎわいました。

(みぶりん記)





ハーモニカ演奏 熊倉常雄様 六美町北部自治会「むつみの郷」

2月22日、熊倉常雄様は、六美町北部自治会「むつみの郷」（佐藤久仁子代表）にて、ハーモニカの演奏を披露されました。

参加者は「春一番」「喝采」「真っ赤な太陽」などの歌謡曲に、その時代を思い出しながら楽しんでいました。

熊倉様の奏でるハーモニカの優しい音色に心が温まる演奏会となりました。

(みぶりん記)



壬生民話ふくべの会 安塚お達者サロン・下表町お達者サロン

★2月10日 安塚お達者サロン

「安塚お達者サロン(薮田宏代表)」は、「壬生民話ふくべの会(須藤英子会長)」を迎え安塚地区コミュニティセンターでサロンを開催しました。

「長者の森」「かねつきどり」「女の仕事」など6話を披露、「子たくさん」は面白い語りに笑いが起こり、参加者はとても楽しんでいました。



(みぶりん記)

★3月6日 下表町お達者サロン

「下表町お達者サロン(安田住江代表)」は、2年ぶりに「壬生民話のふくべの会」を迎え、講演を楽しみました。

「和尚さんのことわざ」「仙人の指」「いたちの子守歌」「ばあ塚」や、岩手県遠野市の昔話「オシラサマ」の話に引き込まれました。

話の合間には「ももたろう体操」「指のストレッチ」。それから声を出すことが健康維持になるとの事。参加者は元気と笑顔をもたらした一日となりました。(みぶりん記)



☆「みぶりんだより」は下記のところに置いています☆

みぶりん・保健福祉センター・壬生町役場・各出張所・コミュニティセンター・各公民館・生涯学習館・図書館・歴史民俗資料館・体育館・みらい館・おもちゃ博物館・嘉陽が丘ふれあい広場・ふれあい交流館・シルバー人材センター・各小中学校・壬生高校



【編集後記】★試合を楽しむとはこういう事なのかと、大谷選手を見て感じました。(越路) ★皆さん3年ぶりの制限なしの花見はいかがでしたか。私は3月26日、東雲ウォーキング大会で桜満喫しました。(落合) ★新年度が始まりますね。新生活の方、よいスタートになりますように。応援しています(^)/ (小田垣) ★春休みに帰省した息子とお菓子作りをしました。子どもと過ごす時間はあっという間に過ぎてしまいますね。(渡邊)